



2020年3月期

連結決算の概要

テルモ株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 IR 室長 畑 謙一

TEL : 03-6742-8550

E-mail : kouhou_terumo01@terumo.co.jp

URL : <https://www.terumo.co.jp/>

2020年5月18日

2020年3月期決算概要

2020年5月18日

テルモ株式会社

Chief Accounting and Financial Officer

武藤 直樹



新型コロナの影響あるも、売上・営利が過去最高

(億円)

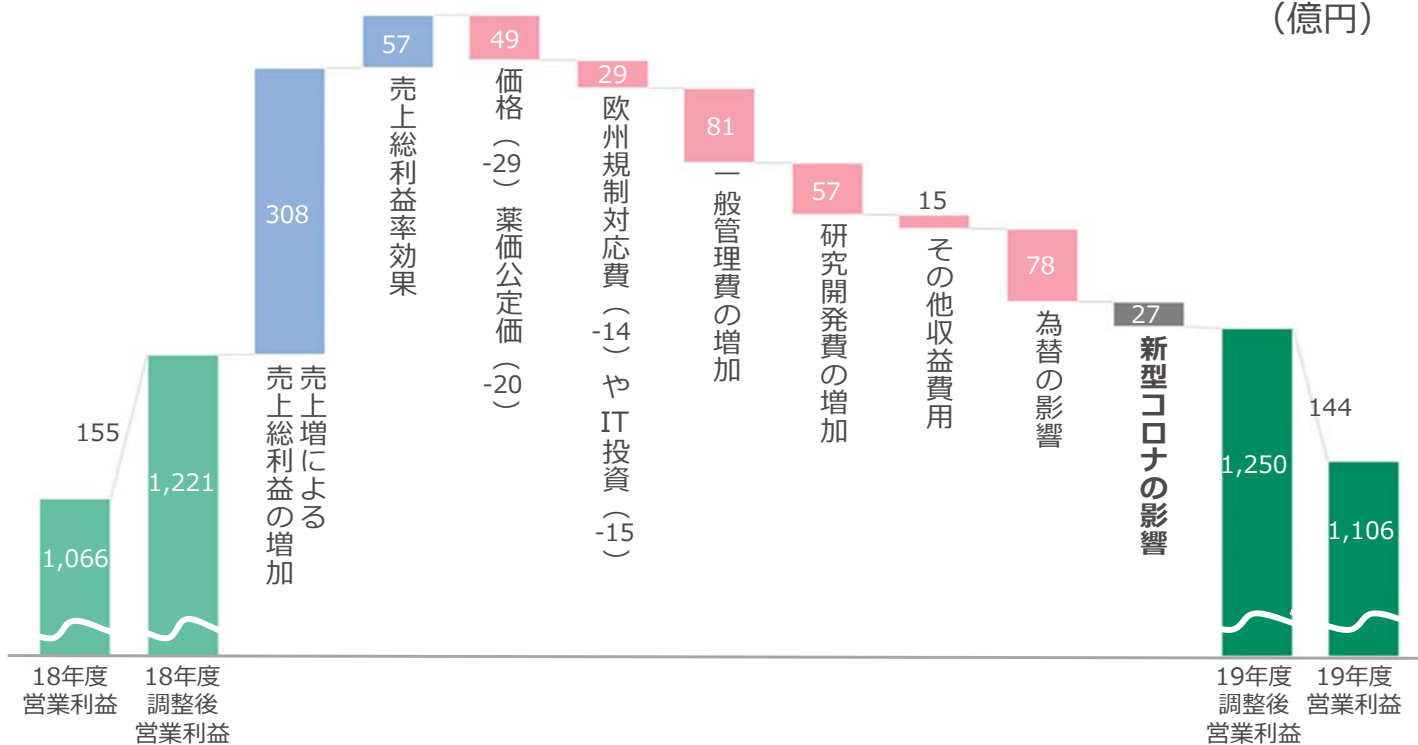
	18年度	19年度	増減率	為替除く 増減率
売上収益	5,995	6,289	+5%	+8%
売上総利益	3,265 (54.5%)	3,439 (54.7%)	+5%	+9%
一般管理費	1,787 (29.8%)	1,845 (29.3%)	+3%	+6%
研究開発費	477 (8.0%)	506 (8.0%)	+6%	+8%
その他収益費用	65	18	-	-
営業利益	1,066 (17.8%)	1,106 (17.6%)	+4%	+11%
調整後営業利益	1,221 (20.4%)	1,250 (19.9%)	+2%	+9%
税引前利益	1,027 (17.1%)	1,065 (16.9%)	+4%	
当期利益	795 (13.3%)	852 (13.5%)	+7%	

期中平均レート USD 111円 109円
 EUR 128円 121円

- 売上収益：全カンパニーでプラス伸長。Q4において中国中心に新型コロナの影響受けるも軽微
- 調整後営業利益：高収益品の売上増に加え、心臓血管において一部費用未消化
- 当期利益：為替差損が対前年比で縮小（38→35億円）

調整後営業利益増減分析

(億円)



地域別売上収益

19年度
18年度

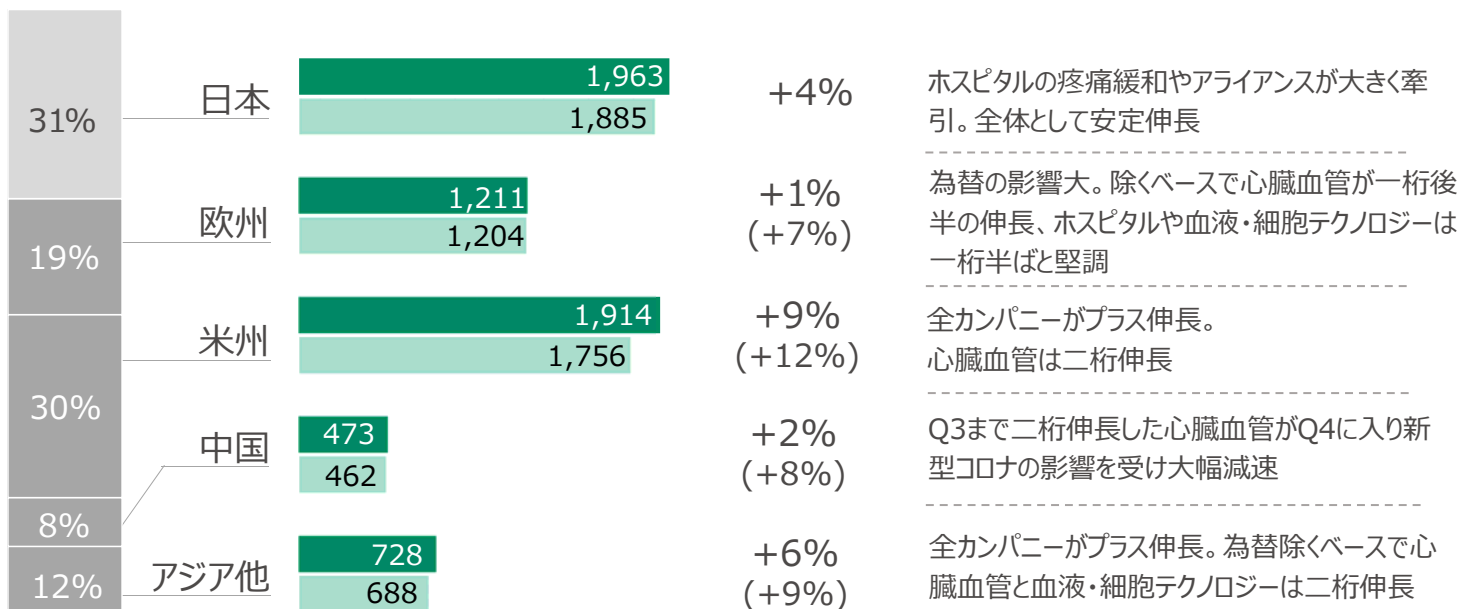
売上収益

売上収益前年比較

100% = 6,289億円

金額(億円)	増減率	コメント
--------	-----	------

() 内は為替影響除く



カンパニー別売上収益

19年度
18年度

売上収益

100% = 6,289億円

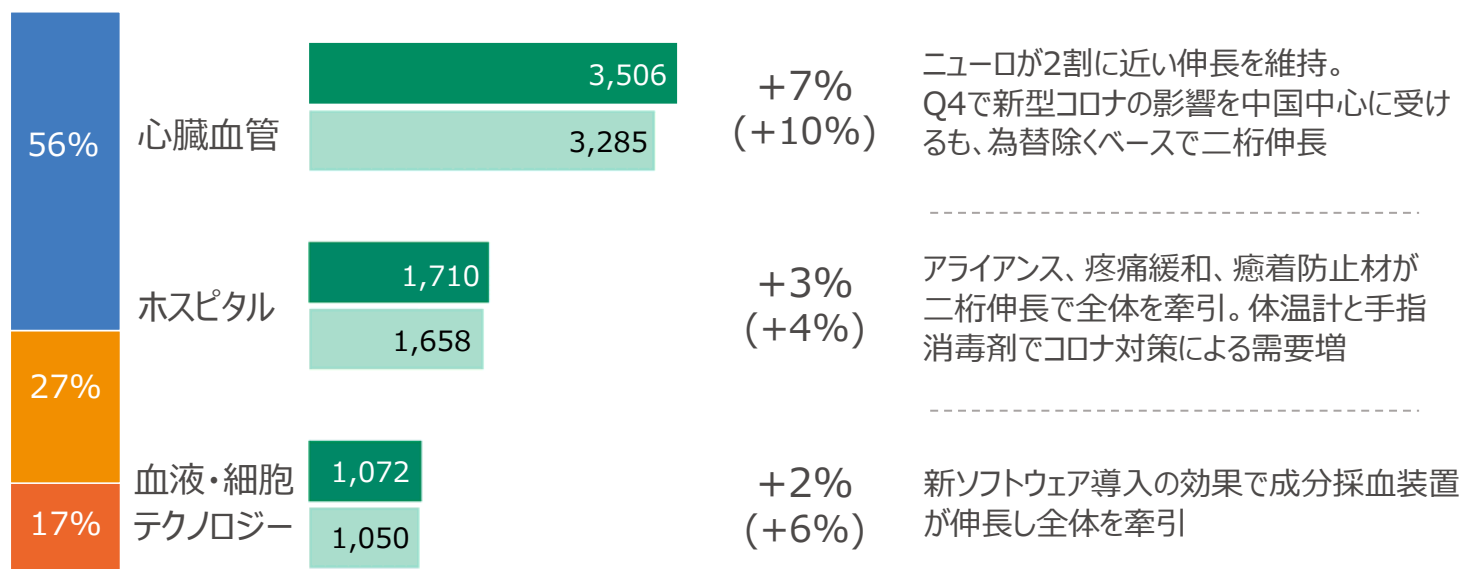
売上収益前年比較

金額(億円)

増減率

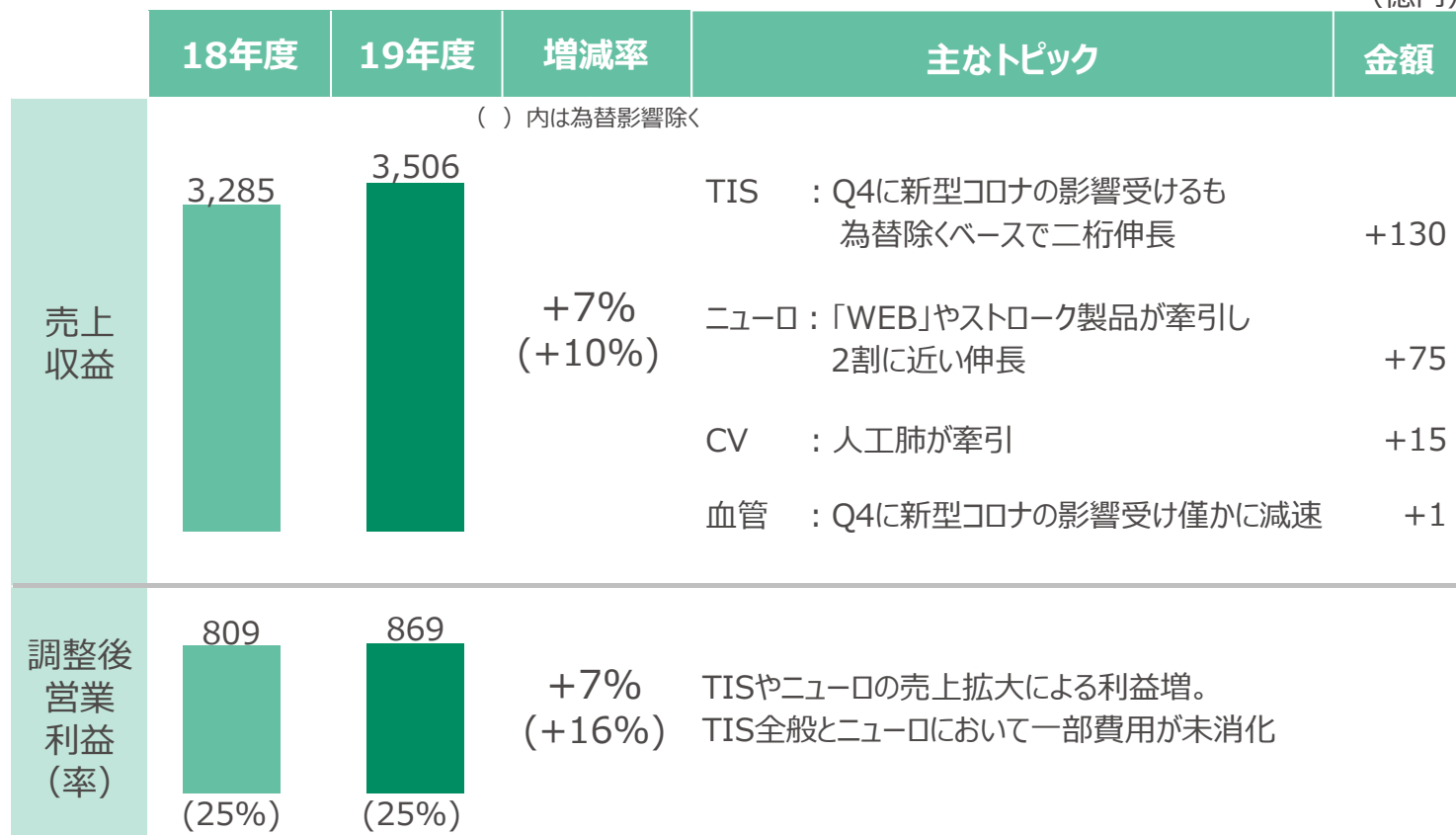
コメント

() 内は為替影響除く



心臓血管：為替を除くベースで二桁の増収増益

(億円)



() 内は為替影響除く

ホスピタル: 売上・利益ともに計画通りの着地

(億円)

	18年度	19年度	増減率	主なトピック	金額
() 内は為替影響除く					
売上収益	1,658	1,710	+3% (+4%)	医療器 : インドネシア皆保険財政難等 医薬品 : 疼痛緩和や癒着防止材が牽引 DM・ヘルスケア: 新型コロナの特需で体温計が牽引 アライアンス : 計画通りの二桁伸長	-3 +18 +5 +32
調整後営業利益(率)	268 (16%)	252 (15%)	-6% (-7%)	山口工場増設による償却費増を受けたものの 計画通りの着地	

©TERUMO CORPORATION

7 / 11

TERUMO

血液・細胞テクノロジー: 為替を除くベースで対計画上振れ

(億円)

	18年度	19年度	増減率	主なトピック	金額
() 内は為替影響除く					
売上収益	1,050	1,072	+2% (+6%)	血液センター : 成分採血が牽引。 装置の新ソフトウェアによる牽引に加え、新型コロナ回復者からの血漿採取の需要増 アフレスシス治療 : 先進国における後継装置への切替の反動	+24 -1
調整後営業利益(率)	157 (15%)	151 (14%)	-4% (+10%)	想定以上の為替影響。 費用コントロールも寄与し為替影響除くベースで計画上振れ	

©TERUMO CORPORATION

8 / 11

TERUMO

主なトピックス

全社

- 6年連続で「健康経営銘柄」に選定（3月）
- オーストラリアの森林火災に関して、寄付と支援活動を実施（3月）
- 温室効果ガス排出量削減目標が、SBTイニシアチブの認定を取得（3月）



事業

- 袋状脳動脈瘤塞栓デバイス「Woven EndoBridgeデバイス」の国内における製造販売承認取得を発表（1月）
- 血流改変ステント「FRED」の米国・販売承認取得を発表（1月）
- 血流改変ステント「FRED」、日本で保険収載（1月）
- 強オピオイド鎮痛薬の「フェンタニルクエン酸塩 1 日用テープ」を日本で発売（2月）



19年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	ローンチ	領域	製品	地域	ローンチ
アクセス	ディスタラジアル用止血デバイス	日	FY21	医療器	次期シリンジポンプ	日	FY20
心臓	PTCAバルーン	欧亜	済み	医薬品	麻酔用鎮痛剤（フェンタニル注射液）	日	済み
ペリフェラル	ステント（TRI）	日米	済み		癒着防止材（アドスプレー・ミニ）	日	済み
脳	袋状塞栓デバイス（WEB）	米	済み	DM・ヘルスケア	持続血糖測定器	日	済み
	中間カテーテル（Sofia EX）	欧米	済み		血糖測定システム	日	FY20
	ミニ・バルーン	欧米	済み		パッチ式インスリンポンプ	日	済み
	血栓吸引カテーテル	日	済み		次期血圧計	日	済み
	ステントリーバー	日	済み		次期体温計	日	FY20
CV	次世代人工肺	日	FY20	細胞処理	細胞治療用充填・仕上げシステム（FINIA）	グローバル	済み
	人工心肺装置（再出荷）	日	FY20				
血管	大口径人工血管（トリプレックス・アドバンスド）	日	済み				

20年度業績予想

- 新型コロナによる影響の合理的算定が困難な為、現時点では未定
- 業績予想の開示が可能となった段階で速やかに開示
- 影響の考え方
 - 心臓血管への新型コロナの影響は比較的大きく、領域と地域によって異なる。
また、時間軸の考慮が必要
 - ホスピタルと血液・細胞テクノロジーへの影響は限定的

2020年3月期 連結決算 補足資料 (IFRS)

セグメント別売上概況

(単位:百万円)

%=前年比

	2019年3月期			2020年3月期					
	日本	海外	合計	日本	%	海外	%	合計	%
TIS	32,602	190,742	223,345	34,008	4.3%	202,331	6.1%	236,340	5.8%
ニューロバスキュラー	3,267	36,890	40,158	3,981	21.8%	43,644	18.3%	47,626	18.6%
カーディオバスキュラー	10,009	34,787	44,796	10,285	2.8%	35,973	3.4%	46,259	3.3%
血管	1,967	18,232	20,200	2,647	34.6%	17,676	-3.1%	20,324	0.6%
心臓血管カンパニー	47,846	280,653	328,500	50,924	6.4%	299,626	6.8%	350,550	6.7%
医療器	51,498	26,406	77,904	51,181	-0.6%	26,381	-0.1%	77,562	-0.4%
医薬品	43,388	-	43,388	45,191	4.2%	-	-	45,191	4.2%
DM・ヘルスケア	20,938	3,117	24,056	21,552	2.9%	3,006	-3.6%	24,559	2.1%
ホスピタルシステム小計	115,825	29,524	145,349	117,925	1.8%	29,388	-0.5%	147,313	1.4%
アライアンス	12,038	8,377	20,416	14,954	24.2%	8,695	3.8%	23,650	15.8%
ホスピタルカンパニー	127,864	37,902	165,766	132,880	3.9%	38,083	0.5%	170,963	3.1%
血液・細胞テクノロジーカンパニー	12,540	92,444	104,984	12,309	-1.8%	94,847	2.6%	107,156	2.1%
その他	217	13	230	226	4.3%	-	-	226	-1.7%
計	188,468	411,013	599,481	196,339	4.2%	432,557	5.2%	628,897	4.9%

(期中平均為替レート)

(USD1=¥110.92)
(EUR1=¥128.44)

(USD1=¥108.70)
(EUR1=¥120.81)

キャッシュ・フロー計算書 (要約)

	2019年3月期	2020年3月
営業キャッシュ・フロー	93,571	117,479
投資キャッシュ・フロー	△ 74,792	△ 84,714
フリーキャッシュ・フロー	18,778	32,764
財務キャッシュ・フロー	△ 67,540	14,010
現金及び現金同等物の換算差額	3,912	△ 2,859
現金及び現金同等物の増減	△ 44,849	43,916
現金及び現金同等物の期首残高	167,832	122,982
現金及び現金同等物の期末残高	122,982	166,898

参考情報

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期 業績予想*3
研究開発費	47,681	50,618	-
設備投資額	60,845	89,510	-
減価償却費及び償却費*1	44,035	52,358	-
基本的な一株当たり当期利益(円)*2	108.7	113.96	-

*1 2020年3月期にはIFRS第16号「リース」適用による償却費の組替えを含んでおります。当該影響を含まない場合、2020年3月期は47,673百万円になります。

*2 当社は、2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「基本的な一株当たり当期利益」を算定しております。

*3 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから、現時点では未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。